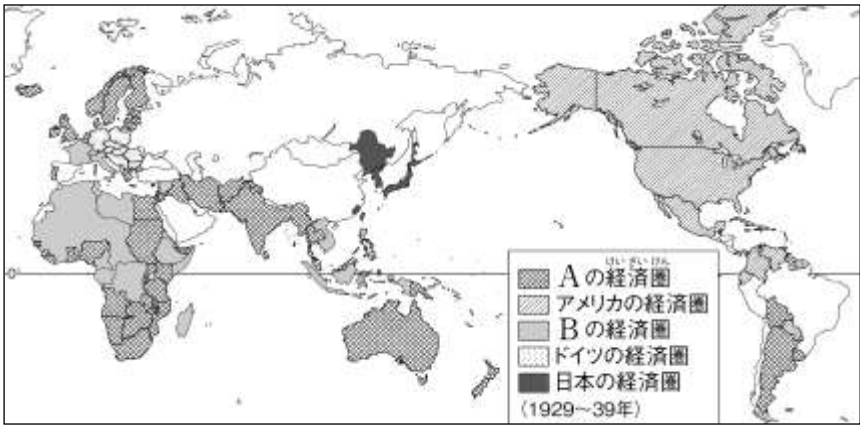


12	世界恐慌と 第二次世界大戦	年 組 番	思考・判断・表現 /2 問 技能 /3 問 知識・理解 /1 問
		名前	

1 次の地図を見て、問いに答えなさい。



- 問 (1) 地図は、世界恐慌後の世界のようすを示しています。地図中の A, B にあてはまる国名を書きなさい。
- 問 (2) 世界恐慌に対して、A, B の国はどのような対策をとりましたか。「植民地」「関税」の語句を使って、35 字以内で説明しなさい。
- 問 (3) 世界恐慌に対してアメリカのルーズベルト大統領が進めたニューディール政策にあてはまるものを、次のア～エから 1 つ選び、記号を書きなさい。
- ア 農業の集団化、工業の重工業化を進めた。
 - イ 資源を得るため、南アメリカの植民地化を進めた。
 - ウ 国内の産業を保護するため、労働組合の活動を制限した。
 - エ 政府が中心となって積極的に公共事業をおこした。

1

(1)	A				
	B				
(2)					
(3)					

2 次の問いに答えなさい。

- 問 (1) 写真 1 は、 事変から 国建国までの日本の軍事行動に対する中国のうったえにより、国際連盟が派遣した調査団です。 に共通してあてはまる語句を書きなさい。
- 問 (2) (1)の派遣以降におきた次のできごとを、年代の古い順に記号を並べなさい。
- ア 日本、ドイツ、イタリアが三国軍事同盟を結ぶ。
 - イ 日本軍のマレー半島上陸、真珠湾奇襲により太平洋戦争が始まる。
 - ウ 盧溝橋事件をきっかけとして日中戦争が始まる。
 - エ ドイツのポーランド侵攻により、第二次世界大戦が始まる。

写真 1



写真 2



- 問 (3) 写真 2 は、原子爆弾が投下された直後のものです。この都市と、原子爆弾が投下されたもう一つの都市を答えなさい。

2

(1)				
(2)	→	→	→	
(3)				,